

播磨町の教育

令和8年度、播磨町立小・中学校、幼稚園、こども園の教育目標をお知らせします。

問 地域学校教育課学校教育係 ☎079-435-0545

播磨町立播磨中学校
校長 長谷川美智子



人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する
拓くくひらくく

「あいさつ」から始まる「つながり」を大事に、自他ともに大事にでき、認め合える集団づくり、全生徒にとって生き生きできる学校づくりを目指していきます。特に今年度は、「生徒が成長・成果を実感できる授業を通して、意欲的に学ぶ姿勢の育成を重点目標に掲げ、生徒も教師も授業を大切にやり組んでいきます。地域と共にある中学校として本年で80周年を迎えます。歴史ある中学校として本年も地域の中にもあり、応援していただけの学校づくりを目指します。」



播磨町立播磨南中学校
校長 福田吉成



社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成
「南中の『あ・ひ・る』を大切に育てていこう」

本校では、「あ・ひ・る」挨拶をすること・人の話を聴くこと・ルールを守ることを、全校生の合い言葉として、感謝と思いやりの心を大切に、みんなが気持ちよく学校生活を送ることができるよう全力で取り組んでいきます。また、主体的に学ぼうとする生徒、豊かな心と健やかな体をもつ生徒、お互いを認め、共に高め合う生徒の育成に向け、様々な教育活動を全教職員で力を合わせて取り組んでいきます。そして、学校と家庭が協力し、地域とも連携しながら、保護者や地域から愛される学校づくり、信頼される学校づくりを目指していきます。



播磨町立播磨小学校
校長 河合庸子



自律・協働・創造し、よりよい未来の実現に向かう子どもたちの育成

(1)よりよい未来の実現に向けたはりまっ子の育成
学校教育活動において、子どもたちの興味関心から探求する学習に取り組むとともに、自分の考えを発信する力を育みます。さらに、「やってみたい」と創造する力、成功体験から自尊心を高めるなど、たくましさとしなやかさを身につけた児童の育成を目指します。
(2)家庭・地域と連携した伝統ある学校づくり
地域の方々には多大なる協力・支援をいただき、また子どもたちが地域とともに活動する機会が増えていきます。今年度も更にパワーアップして「地域とともにある播磨小学校」を進めます。そして、家庭・地域・学校が結集し、信頼される学校づくり、伝統ある学校づくりに努めます。



播磨町立蓮池小学校
校長 松井恵子



「主体的・創造的に生きる『人間力』豊かな子どもたちの育成」

本校では、予測不能な次代を生き抜く「人間力」を育むため、子どもたちの主体性と創造性が発揮される学校を目指しています。これまで、自ら学び方を決める個別最適な学び「チャレンジタイム」や、協働の姿勢を養う「ふれあいタイム」といった新しい活動を実現してきました。本年度はこれらを継続し、学習意欲を支えながら、試行錯誤の末に解を見出す「学ぶ喜び」を実感させる教育活動に注力します。また、地域・保護者・職員・子どもが集まって課題を話し合う「みんなで作る学校会議」等の活動を通じ、大人が一人丸となって子どもの成長を支えながら、関係者全員のウェルビーイングをかなえる学校づくりをさらに推進します。

播磨町立播磨西小学校
校長 都倉聖子



「主体的・創造的に生きるこころ豊かな子どもたちの育成」

本校では、自ら未来を切り拓き、たくましく生きる力を培うために、今年度は①基礎・基本の定着と②対話を軸とした授業の創造 ③規範意識の向上と④あたたかな学級づくり ⑤健やかな体づくりと⑥望ましい生活習慣の確立 ⑦個に応じた指導と⑧安心できる学校生活の確保 ⑨開かれた学校づくりと⑩地域に愛される学校への推進 ⑪教員の資質向上と⑫ゆとりある学校運営の実現の6つの重点目標掲げ、子どもたちが、笑顔で明るく幸せに学校生活を送れるよう、日々の教育活動に取り組みます。
50周年記念行事で得た地域の皆さまのお力をお借りし、今年度はさらに、「ミニミニ・スクール」の活性化を図り、児童・家庭・地域・教職員が「丸」となっており、「地域」とともにある学校」を目指します。



播磨町立播磨南小学校
校長 穂原清斗



夢や希望を持ち、心豊かに自ら学び合う南っ子の育成
「ウェルビーイングな人・もの・こと」の創造を目指して

(1)夢と希望を持ち、その実現に向けた南っ子の育成
子どもたち一人一人のよさやちがいを認め合う温かく思いやりで満たした学級、学校づくりを推進し、ともに伸びようとする豊かな人間関係を育みます。また、子どもたちの夢を育て、夢をかなえる力を育むことができるよう、豊かな心と確かな学力、それらを支えるたくましさやしなやかさを身につけた南っ子の育成を目指します。

(2)家庭・地域と連携した南っ子の支援
これまで同様、学校・家庭・地域が連携・協働した「地域」とともにある学校づくりを推進し、未来を担う子どもたちの成長を支えていきます。そのためには、家庭・地域の方々とともに、全教職員の知恵と力を結集し、日々の教育活動の充実にあたり、信頼される学校づくりを目指します。

播磨町立播磨幼稚園
園長 久保朋子



遊びや人との関わりを通して『生きる力』の基礎を育む

(1)遊びを通じた学び
本園では、子どもたちが遊びの中でいろいろなことを体験したり、試したり、考えたりしながら、心を動かすことを大切にしています。教師は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識しながら、環境構成や援助を工夫し、子どもたちの学びに繋がっていくように保育を進めていきます。

(2)人との関わり
人と関わる楽しさを感じられるように、友達や異年齢児、小学生や中学生、絵本ボランティアの方など、いろいろな人と関わる機会を大切にしていきます。また、継続的に関わっていくことで、自分の思いを伝えたり、相手の気持ちに気付いたり、思いやりの心をもった子どもたちに育っていきます。



播磨町立蓮池幼稚園
園長 藤原かおる



主体的に遊ぶことも目指して、生きる力の基礎を育む

(1)遊びを通じた学び
「やってみよう！」、「面白そう！」と、子どもたちがワクワクする気持ちを味わいながら、自ら心が動いて遊ぶ環境を設定し、主体的に遊びに取り組み子どもを目指していきたく思います。友達と試行錯誤しながら活動をする楽しさや共通の目的をもって遊ぶ喜びを感じられるように関わっていきたく思います。また、一つ一つの遊びがどのような学びや育ちにつながるのかを考え、生きる力の基礎が育まれるように取り組んでいきます。

(2)人との関わり
異年齢や地域の方々、ミニミニクラブの皆さま、小学生ボランティアの方々など、様々な人との関わりを通して、子どもたちが社会生活を送る上で重要な人間関係の基礎を育んでいきます。人と関わる楽しさ、気持ちを通う嬉しさを感じられるような経験を大切に、心豊かな子に育つよう取り組んでいきます。

播磨町立播磨西こども園
園長 富山智子



心豊かにいきいきと遊び、『生きる力』の基礎をはぐくむ

(1)遊びの充実を目指して
本園では、幼児の主体的な遊びや生活の中での「学び」を大切にしています。幼児一人一人が様々なことに興味・関心をもち、「やってみよう」と思わずやってみたくなるような環境づくりや保育教諭の援助を考えながら、遊びの充実を目指します。

(2)遊びの中のつながりを通して
同じ遊びでの友達や異年齢児とのつながり、今日から明日への遊びのつながりなど、遊びの中での様々なつながりを通して、心豊かにいきいきと自分を発揮して過ごせるように保育を進めていきます。

